

恒例の高校生テパート

今年の花しょうぶは咲き具合が上々で、多くのお客様に喜んでいただきました。そのような中、6月9日(土)に開催した高校生テパート若蔵(玉名女子高校・専大玉名高校・北稜高校)は、今年で13回目を数え、本年4月から代表の生徒さん、先生方と開催に向けて会議を重ねてきました。今回、予定をしていた裏川広報活動は、雨天のため残念ながら実施することができませんでした。その分、生徒達は近所の方や観光客にも積極的に声をかけ、当日の店内は賑やかに若さ一杯の販売風景が見られました。各学校の特色ある商品構成で担当の生徒の皆さんの一生懸命な声掛けについ手を伸ばしてしまったというお客様もおられ、温かな風景も見受けられました。心配した雨雲も吹き飛ばしたまつり最終日の高校生テパートでした。

(商店会イベント部会)



「いらっしゃいませー!」と
活気あふれるホール

朝陽と夕陽 ～世界一周写真展～ 高瀬界限巷間噺～第6話～

6月22日～24日の3日間にわたり、「朝陽と夕陽～世界一周写真展」を開催しました。世界各地に残る手付かずの自然や少数民族の姿を自分たちの目で直接見たいと世界へ飛び出した佐藤充さん・陽子さん夫婦。2016年1月13日の出発から2017年4月13日の帰国までの1年3か月にわたり、テント泊108日を数え37か国を巡った旅の写真を会場いっぱい展示しました。自然の豊かな色彩と、人々の暮らしと笑顔を記録した写真に、多くの皆さんが魅せられていました。



23日には、「夢をかなえた!夫婦で世界一周旅」と題して、高瀬界限巷間噺第6話を開催。楽しみにしていた多くの観客で会場は満席となりました。前半は、写真を見ながら、お二人がみてきたもの、体験したことのお話をたっぷり聞かせてもらい、後半は会場の皆さんからの質問をもとに、さらに詳しいお話を聴くことができました。世界を回ったことで、逆に自分たちが暮らす日本の素晴らしさ実感することができたそうです。

会場からは、「今後の夢は」との質問があり、世界を周って観てきた織物や装飾品などの手仕事と同じように、玉名にも素晴らしい作り手がたくさんいるので、その成果を広く知ってもらうためのパイプ役をやってみたいとのことでした。

今後のお二人の活躍が楽しみです。

(文化部会)

